

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】令和 2 年 5 月 14 日 (2020.5.14)

【公開番号】特開 2019-187080 (P2019-187080A)

【公開日】令和 1 年 10 月 24 日 (2019.10.24)

【年通号数】公開・登録公報 2019-043

【出願番号】特願 2018-75414 (P2018-75414)

【国際特許分類】

H 0 2 K 5/22 (2006.01)

B 6 2 D 5/04 (2006.01)

H 0 2 K 11/30 (2016.01)

【F I】

H 0 2 K 5/22

B 6 2 D 5/04

H 0 2 K 11/30

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 26 日 (2020.3.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

二系統の巻線組 (801、802) を有するモータ (80) と、
前記モータと同軸に配置され、前記モータの駆動を制御する制御部 (20) と、
外部ケーブルのコネクタである外部コネクタ (161、162) と接続するためのコネクタ部 (35、36、37) と、を備え、
前記制御部は、一方の前記巻線組の通電を制御する第 1 系統制御部 (201) と、他方の前記巻線組の通電を制御する第 2 系統制御部 (202) とを有し、
前記第 1 系統制御部と前記第 2 系統制御部は、1 つの基板 (230) に実装されており

、
前記コネクタ部は、前記第 1 系統制御部に接続されている第 1 系統端子 (131、311、321) と、前記第 1 系統端子を保持する第 1 系統コネクタ (351、361、371) と、前記第 2 系統制御部に接続されている第 2 系統端子 (132、312、322) と、前記第 2 系統端子を保持する第 2 系統コネクタ (352、362、372) とを有し、

、
前記第 1 系統コネクタの挿抜方向および前記第 2 系統コネクタの挿抜方向が前記モータの軸方向と同じであり、

前記第 1 系統コネクタと前記第 2 系統コネクタは、それらコネクタの間口の長手方向または短手方向が一直線上に並ぶように、且つ、それらコネクタ間の間隔 (G) が両方のコネクタの短手方向幅 (W) よりも小さくなるように、互いに近接して配置されており、

前記第 1 系統コネクタと前記第 2 系統コネクタは、それらコネクタの並び方向に対して直交する方向に突き出し、前記外部コネクタに設けられたレバー (181、182) を係止させるための突起 (391、392) を有する駆動装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 8】

二系統の巻線組（８０１、８０２）を有するモータ（８０）と、
前記モータと同軸に配置され、前記モータの駆動を制御する制御部（２０）と、
外部ケーブルのコネクタである外部コネクタ（１６１、１６２）と、
前記外部コネクタに設けられているレバー（１８１、１８２）と、
前記外部コネクタと接続するためのコネクタ部（３５、３６、３７）と、を備え、
前記制御部は、一方の前記巻線組の通電を制御する第１系統制御部（２０１）と、他方
の前記巻線組の通電を制御する第２系統制御部（２０２）とを有し、
前記第１系統制御部と前記第２系統制御部は、１つの基板（２３０）に実装されており

、
前記コネクタ部は、前記第１系統制御部に接続されている第１系統端子（１３１、３１
１、３２１）と、前記第１系統端子を保持する第１系統コネクタ（３５１、３６１、３７
１）と、前記第２系統制御部に接続されている第２系統端子（１３２、３１２、３２２）
と、前記第２系統端子を保持する第２系統コネクタ（３５２、３６２、３７２）とを有し

、
前記第１系統コネクタの挿抜方向および前記第２系統コネクタの挿抜方向が前記モータ
の軸方向と同じであり、

前記第１系統コネクタと前記第２系統コネクタは、それらコネクタの間口の長手方向ま
たは短手方向が一直線上に並ぶように、且つ、それらコネクタ間の間隔（Ｇ）が両方のコ
ネクタの短手方向幅（Ｗ）よりも小さくなるように、互いに近接して配置されており、

前記第１系統コネクタと前記第２系統コネクタは、それらコネクタの並び方向に対して
直交する方向に突き出し、前記レバーに係止させるための突起（３９１、３９２）を有す
る駆動ユニット。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明の駆動装置は、二系統の巻線組（８０１、８０２）を有するモータ（８０）と、
モータと同軸に配置され、モータの駆動を制御する制御部（２０）と、外部ケーブルのコ
ネクタである外部コネクタ（１６１、１６２）と接続するためのコネクタ部（３５、３６
、３７）とを備える。制御部は、一方の巻線組の通電を制御する第１系統制御部（２０１
）と、他方の巻線組の通電を制御する第２系統制御部（２０２）とを有する。第１系統制
御部と第２系統制御部は、１つの基板（２３０）に実装されている。